



1号棟よりコートを見る

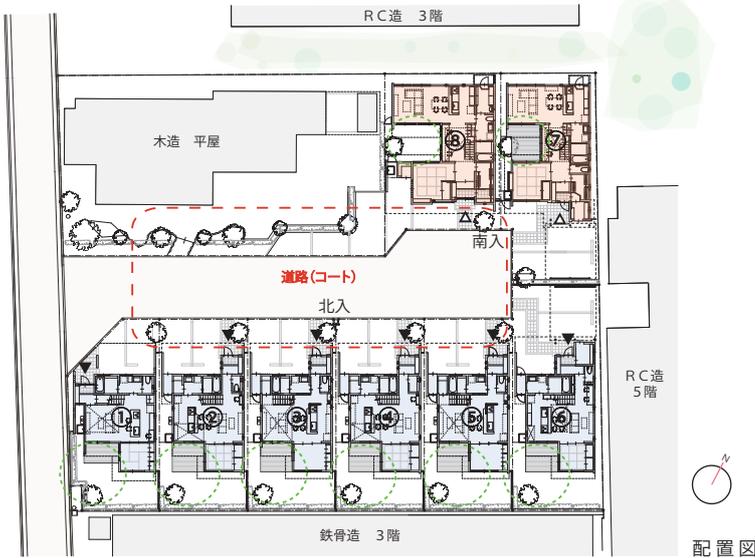
【現代の町屋】

地域の人々と新しいコミュニティーが生まれるような小住宅団地が描かれた。既存住宅と8棟の新築住宅は、統一感のある美しい街並となる。新たに引き込まれた市道をこの団地のコート(中庭)に見立てた。コートは各住戸と建物から伸びる低い庇に囲われている。これにより団地の一体感と安心感が生まれ、同時に建物の威圧感を和らげながら、各住戸のプライバシーを守っている。白と黒のコントラストが繰り返される外観や、詰められた隣棟間隔など、伝統的な町屋の手法を参考にして取り入れた。限られた敷地の中で快適に暮らせる「現代の町屋」としての工夫である。

各住戸の玄関は垣根なくコートに対して開かれている。コートを共有することで新しいコミュニティーが自然に育まれることを願っている。

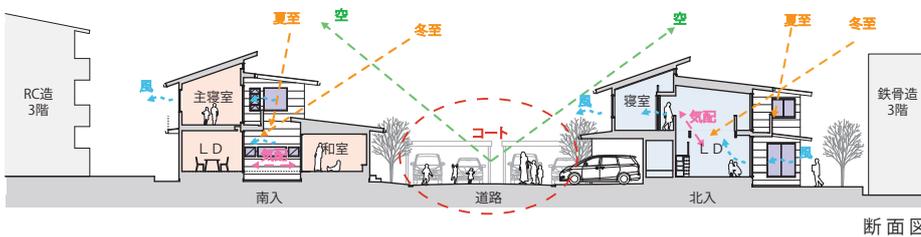
■住まいづくりの7つのルール

- 1)南入り敷地 中庭を設けることでプライバシーを守り採光を確保する。
- 2)北入り敷地 建物内にカーポートを設け南側を空け採光を確保する。
- 3)窓の制限(プライバシー確保) 採光窓は南西面のみ、通風窓は高窓にする。
- 4)住戸間の塀 外壁間の塀は禁止。外壁際まで西側の住戸が専用管理する。
- 5)住戸間の庭 庭へは建物を通り西側の住戸が専用管理する(通り庭)。
- 6)吹抜の利用 南面2階吹抜を利用し、採光や通風を建物北側まで届ける。
- 7)街並に貢献 コート側にシンボルツリー・植栽を設け、維持管理する。



配置図

所在地	廿日市市佐方
主要用途	専用住宅8棟
構造	木造
階数	2階建
全体面積	1553.83㎡
敷地面積	137.75㎡~178.14㎡/住戸
延床面積	116.09㎡~153.58㎡/住戸



断面図



7号棟カーポートよりコートを見る



西側道路よりコート全体を見る



連続するシンボルツリーとカーポート